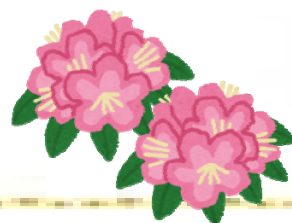


# しゃくなげ

学校の教育目標 志をもち 仲間とともに創りだす生徒



## 統合の環境が育むたくましさ・やさしさ

校長 福井敏彦

「新しい学校はどう?」「とっても楽しいよ。」

主任児童委員の佐合さん、長尾さんに生徒の様子を見ていただく機会がありました。その際2年生生徒に質問した佐合さんは、楽しいと明るく答えてくれた生徒の反応がとってもうれしかったと話してくださいました。統合は、たくましさ・やさしさを育む絶好の環境になっていると感じます。

### チャイムがなくても時間行動(自律)

「あっ、もうすぐ5時間目が始まる。」時計をみてつぶやく3年生。廊下にいた3年生が教室に戻る様子を見て、1・2年生もそれぞれの教室に移動しました。

朝の会終了5分後に1時間目が始まる等、日課にゆとりができたわけではありません。しかしチャイムに追い立てられるようにして動く他律的な姿ではなく、自分で時計をみて動く自律的な姿はとても頼もしいです。自分たちで生活を創っているというたくましさを感じます。

### やさしさを育む多様な人との出会い(協働)

神湊地区の1年生が上麻生地区の上級生から「おにごっこしよう」と誘われて、とってもうれしかったことが家庭で話題になったという話を聞きました。上級生から考えたら気にもとめない出来事だったかもしれません。しかしその1年生の子にとってはインパクトある体験だったのでしょう。

私事ですが、高校入学した初日の昼食を思い出しました。クラスの中に知った人が一人もない状況、周りは同じ中学校区の複数人が机を移動させて弁当を食べていました。気まずさを感じながら食べ始めたところ、後ろの席の子が「一緒に食べようか」と私に声をかけてくれたのです。自分の居場所ができたような、ほっとした気持ちになったことを覚えています。

新しい仲間との出会いは、やさしさを育むチャンスでもあります。お互いに気を遣う分、家に帰るとどっと疲れているかもしれません。疲れる(楽じゃない)けれど楽しい、そんな状況もまんざら悪くないと思って、ますますやさしさを育みあってほしいと願います。

### 自分で決めたことに取り組む(挑戦)

総合的な学習の時間の取組を個人テーマにしたところ、多様なテーマが出ています。新しいことに挑戦しようと意欲を高めている子、自分の将来を見据えて取り組もうとしている子、七宗町を盛り上げたいと志をもつ子、実にさまざまです。

自分で決定したことです。うまくいかないこともあるかと思いますが他人のせいにすることはできません。しかし成し遂げたときの達成感はひとしおでしょう。これからの取組が本当に楽しみです。

保護者の皆様にはご多用のところ授業参観・PTA 総会にご参加いただき、誠にありがとうございました。地域の皆様「百聞は一見にしかず」です。「七宗の宝・未来」をぜひ見に来てください。